

社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

<p>代表者氏名 (ふりがな)</p>	<p>安藤孝敏 (あんどうたかとし)</p>	<p>所属</p>	<p>横浜国立大学教育人間科学部</p>
<p>研究集会等名称</p>	<p>ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会</p>		
<p>成果概要</p>	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 20 名 (うち認定心理士 1 名) 非会員 38 名 (うち認定心理士 1 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>● 2008 年度は下記に示した 3 回の定例研究会 (第 32 回～第 34 回) と日本心理学会第 72 回大会ワークショップを開催した。定例研究会の開催案内は日本心理学会ホームページの投稿コーナーに掲載し、広く参加者を募った。</p> <p><u>第 32 回ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会</u> 日 時:平成 20 年 5 月 31 日 (土) 14 時～17 時 場 所:桜美林大学四谷キャンパス (東京都新宿区四谷 1-21-6) 話題提供:『データにみる日本人とペットの関係』 杉田陽出 (大阪商業大学) 参加者数:23 人</p> <p><u>第 33 回ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会</u> 日 時:平成 20 年 7 月 9 日 (土) 14 時～17 時 場 所:桜美林大学四谷キャンパス (東京都新宿区四谷 1-21-6) 話題提供:『テレビCMにおける動物描写から動物観を探る』 石山玲子 (成城大学) 参加者数:12 人</p> <p><u>日本心理学会第 72 回大会ワークショップ</u> 日 時:平成 20 年 9 月 20 日 (木) 13 時～15 時 場 所:北海道大学高等教育機能開発総合センター E 棟 2 階 E202 テ ー マ:『ヒューマン・アニマル・ボンド ー研究最前線ー』 企 画 者:安藤孝敏 (横浜国立大学)・長田久雄 (桜美林大学大学院) 司 会 者:安藤孝敏 (横浜国立大学) 話題提供:「人とコンパニオン・アニマルの関係」 濱野佐代子 (清泉女学院大学) 「ソーシャル・サポート・ネットワーク成員としてのコンパニオン・アニマル」 金児 恵 (北海道武蔵女子短期大学) 指定討論:安藤孝敏 (横浜国立大学) 参加者数:12 人</p> <p><u>第 34 回ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会</u> 日 時:平成 21 年 3 月 28 日 (土) 14 時～17 時 場 所:桜美林大学四谷キャンパス (東京都新宿区四谷 1-21-6) 話題提供:『飼い主のいない猫との共生』 香取章子 (フリーランサー) 参加者数:11 人</p>		

	<p>● 平成 21 年度に実施予定の研究会等 (平成 21 年 3 月現在) <u>日本心理学会第 73 回大会ワークショップ (予定)</u> 日 時：平成 21 年 8 月 [日時は未定] 場 所：立命館大学 テ ー マ：『ヒューマン・アニマル・ボンド -動物とメディア-』</p>
--	--